

第19号様式（第16条第2項）

(第1面)

土石の堆積に関する工事の協議申出書

(申出先)

横浜市長

宅地造成及び特定盛土等規制法第15条第1項の規定により、土石の堆積に関する工事についての協議を申し出ます。

申出年月日（提出年月日）		令和△年 ×月 ×日
工事主 (申出者)	所在地	横浜市△区○○町一丁目2番3号
	名称	○○株式会社
	代表者	代表取締役 横浜太郎
	電話	045(○○○)○○○○
設計者	住所	□□市△区○○町○丁目○番○号
	氏名	○○株式会社 ●●●●
	電話	045(○○○)○○○○
工事施行者	住所	□□市△区○○町○丁目○番○号
	氏名	○○株式会社 代表取締役 ●●●●
	電話	045(○○○)○○○○
土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	△区○○町○丁目○番○号	
	(緯度：○○度○○分○○.○秒)	
	(経度：○○度○○分○○.○秒)	
土地の面積	○○○.○○m ²	
工事の目的	宅地造成工事に伴う土石の仮置き	
受付番号	第 号	

受付欄

(注意)

- 1 「工事施行者」の「住所」及び「氏名」の欄は、法人にあっては、本店又は主たる事務所の所在地、商号又は名称並びに代表者の役職名及び氏名を記入してください。
- 2 「代表地点の緯度経度」の欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入してください。
- 3 「受付番号」の欄及び受付欄は、記入しないでください。

(A 4)

(第2面)

工事の概要	土石の堆積の最大堆積高さ	〇.〇〇m	
	土石の堆積を行う土地の面積	〇〇.〇〇m ²	
	土石の堆積の最大堆積土量	〇〇m ³	
	土石の堆積を行う土地の最大勾配	〇〇°	
	勾配が10分の1を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置	構台の設置	
	土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置	碎石置換	
	空地の設置	番号	空地の幅
		1	4 m
			m
			m
	雨水その他の地表水を有効に排除する措置	U型側溝設置	
	堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置	① 鋼矢板 高さ 1.5m 延長 5 m ② 鋼矢板 高さ 1.2m 延長 8 m	
	工事中の危害防止のための措置	(1) 工事中は仮囲いを設ける (2) 排水設を設け、土砂の区域外への流出を防止	
	その他の措置		
	工事着手予定年月日	令和△年 ○月 ○日	
	工事完了予定年月日	令和△年 ×月 ×日	
	工程の概要	別途工程表の通り	
	その他必要な事項	〇〇法第●条●項△△△の許可取得済み	

(注意)

- 「堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置」の欄は、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入してください。
- 「その他必要な事項」の欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。